



ふ れ あ い  
市長室



南あわじ市長 守本 憲弘

11月4日は防災訓練  
みなさん参加しましょう

11月4日(日)は、南あわじ市の総合防災訓練の日です。今年9時から、メイン会場である西淡中学校をはじめ、市内各所で自治会主体の防災訓練が実施されます。

さて、昨年は阿万小学校をメイン会場として総合防災訓練を実施しましたが、その後、訓練参加機関と共に振り返りを行い、今年度の訓練めざして検討を進めてきました。これまでは市が提案した訓練内容を関係者が実施するという形であったメイン会場の訓練も、今回からは関係機関皆でアイデアを出し合って実施することとしました。その結果、倒壊家屋や土砂災害で埋まった車からの救助を想定した消防団と淡路広域消防事務組合による実働訓練や、兵庫県消防防災航空隊によるヘリコプターからの降下訓練、陸上自衛隊による炊き出し訓練などを行うこととなりました。また、多くの方に来ていただくため、楽しめる要素も大切だということで、子どもたちも楽しめるクイズラリーや、お菓子のもらえるスタンプラリーも用意してみました。魅せる防災訓

練を念頭に、いくつかの体験型の展示も準備しておりますので、ぜひ、ご家族連れ等で西淡中学校にお越しになってください。

また、メイン会場以外の各地区で行われる自治会主体の防災訓練につきましても、今年4月の地域づくり懇談会の場で、連合自治会より新たな訓練メニューをつくるべきとご提案をいただきました。市もお手伝いをさせていただき、8月の地域づくり大交流会において、連合自治会から「地震・火災」、「津波」、「洪水・土砂災害・高潮」など地域の特性に応じた災害を想定した訓練メニューが発表されました。昨年の訓練実績では、集会所等への集合や情報伝達訓練の占める割合が大きかったのですが、今年各自治会でも新たなメニューを踏まえた訓練が行われますので、一人でも多くの方のご参加をお願いします。本部訓練に参加しない市職員は、できるだけ地域の訓練に参加するよう心掛けています。

繰り返し行うという性質上、防災訓練のマンネリ化は全国的に課題となっており、あの強烈な被災のあった東北でさえ、避難訓練に参加する人が少なくなっているということを伝えます。従って、今年度の防災訓練の準備のように、訓練内容・運営についてより多くの人のアイデアを取り入れ、改善を重ねていくことが必要と考えています。

最後に、この総合防災訓練を契機に、家庭内で寝室などに危険な場所が無いことや、飲料料品の備蓄などの点検も行っていただければと思います。いずれ来る南海トラフ地震や危険性の高まる豪雨災害に立ち向かうべく、一歩、一歩、備えを充実させ、防災力を高めていきましょう。

第3回くにうみ祭 ~ Coming Soon ~

11月10日(土) 午前10時~午後4時  
吉備国際大学南あわじ志知キャンパス

【主なイベント】  
ステージ(体育館) = 「ミス・ミスターコンテスト」「早押しQUIZ」「縄跳びパフォーマンス(学生)」「和太鼓(志童)」「吹奏楽(淡路三原高校)」「バイオリン演奏・軽音部(学生)」  
中庭 = 「ジビエ焼きそば」「フランクフルト」「わたがし」「スーパーボールすくい」「カフェ」「クッキー & 紅茶」「ケバブ」「ピニャータ」「各種物販コーナー」  
その他 = 「移動動物園」「ミニスポーツ大会」「スタンプラリー」「お絵描き」 など

「第3回くにうみ祭」の詳細は、右の2次元コードからくにうみ祭フェイスブックを参照してください。  
園同大事務室 ☎ 42-4700



狩猟動物慰霊祭の開催

日時 11月14日(水) 午後3時10分~4時10分  
場所 同キャンパス C棟食堂2階

吉備国際大学農学部では、北阿万地区や南あわじ市のご支援の下、学生部「チーム追山狩部」がイノシシやシカといった有害獣を捕獲、解体、精肉し活用を行う研究活動に取り組んでいます。狩猟期間が始まる前の11月14日に、野生鳥獣の慰霊と活動内容を紹介する「動物慰霊祭」を開催します。慰霊祭終了後に有害獣の利活用の例として、実際にチーム追山狩部で捕獲したシカ肉を使ったソーセージ、ベーコンの試食も予定していますので、ぜひ本学へお越しください。

吉備国際大学からのお知らせ



アジア国際子ども映画祭  
関西・四国ブロック大会を開催



関西・四国ブロック大会の参加者ら

第12回アジア国際子ども映画祭の関西・四国ブロック大会(うずしお子ども映画祭)が9月29日、市役所で開催されました。今年「自己責任」をテーマに、子どもたちが3分間の映像作品を制作。県内外から34作品の応募があり、上位3作品が本選大会(11月24日・北海道北見市)にノミネートされました。

※受賞者は次のとおり  
賞名 ①作品タイトル ②制作者(住所)  
大会会長賞 ①マチガイサガ ②RBC Spica(加古川市)  
兵庫県知事賞 ①夢と宿題 ②大野・さくらづかチーム(洲本市)  
南あわじ市長賞 ①文武両道 ②いろいろな売り(南あわじ市)  
鳴門市長賞 ①キツキ ②劇団kids(南あわじ市)  
東かがわ市長賞 ①歯みがきしないと... ②トライアングルK(南あわじ市)  
鳴門海峡うず潮観光大使賞 ①NOTE ②兵庫県立東播磨高等学校放送部(稲美町) 奨励賞(4作品) ①山小屋侵入 ②奈良市立東小学校(奈良県) ①おばあちゃん(愛) ②Muramoto Family(南あわじ市) ①夏休みの後悔 ②サーモンとエビとアボガドの愉快な仲間たち(三重県) ①事故責任 ②殿田中学校(京都府)

受賞おめでとう

(敬称略・順不同)

第33回 あわじ花と緑のコンクール入賞者

- 最優秀賞 兵庫県知事賞 木下 道子(福良)
- 奨励賞  
・一般財団法人淡路島くにうみ協会賞 緑花時計ピープル(広田)  
・特定非営利活動法人あわじ緑花協会賞 増田 恵美子(阿那賀)

平成30年度兵庫県保健衛生組織連合会会長表彰

- 多年にわたり、地域で保健衛生・環境美化活動に努め、明るい地域社会の実現に尽くされました。
- さわり たつし(阿万) 村上 のぶよし(賀集)  
佐渡 達史(福良) 今岡 秀寿(福良)  
あもろう やすお(福良) 天羽 庸夫(福良)

南あわじ市農業功労者賞

- 和牛部門 ばんじょ てるお(潮美台) 森本 たかみ(広田)  
乳牛部門 榎本 ひろし(神代) 小林 しげあき(広田)  
野菜部門 さい いじつ(広田) 大住 しげやす(松帆)



淡路島3市が署名

淡路島定住自立圏  
形成協定を締結

淡路島3市は、「淡路島定住自立圏形成協定」を10月3日に締結しました。「定住自立圏」は、人口減少、少子高齢化が進行する中、生活や経済面で関わり深い市町村が相互に連携、協力することにより、圏域全体で生活に必要な機能を確保し、定住促進、住みやすい地域社会を形成することを目的とした制度です。同日、洲本市役所で署名式が行われ、守本市長は「3市が一致団結して成果を挙げたい」と話しました。今後は、3市が医療や福祉、観光、公共交通などの各方面でこれまで以上に連携した施策を展開します。